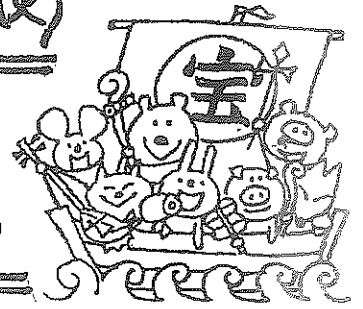


お茶会だより 1月号

— 床の間 — 短保育園H31.1.29(火)

・掛け軸～「一」・お茶～ツバキ、クロモジ
・香合～「亥」、飾り物～「食利炭」、お菓子～えくぼまんじゅう



先日のお茶会を観ては沢山の保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございます。当日、いつもと違う雰囲気にも子ども達からは緊張感がひしひしと伝わってきました。おうちの方をみつけると、ほと～一安心、気持ちと切り替えてもてなす喜びにあふれていました。ひとたびお茶会に集中すると、余裕がでてきた子ども達。今度は自分のおうちの人かちゃんとできているかに配て江府ない様子... かたすを吞んで見栄たり、水屋から身ぶり手ぶりで教えようとしたりする姿がみられました。今までになく新鮮なお茶会を観て嬉しかったです。

おうちの方も慣れない場面に緊張さしたにことと思います。お茶会の空気を、作法を実際に体験することで子ども達の一年間の頑張りを強く感じたことでしょう。私もこの参観で自分で考えて動き、堂々とふるまう姿に成長を感じ嬉しく思いました。

「おしるし」授与では大きな返事に背筋を伸ばして待つ姿勢... 一人一人がとて立派でした。一歩一歩、一年生に近づいている... 子ども達の期待と自信があらわになっていました。横田校長もそう組の子ども達の入学が益々楽しみにしています。◆山◆花◆の◆◆◆◆◆

お茶会も残りあと2回、来月は二あ組への引き継ぎお茶会です。いよいよバトンタッチ、年長として一年間学んできた「思いやりの心、感謝の心、我慢する心」を伝えるにしたいと思います。



【今月の床の間】



《掛け軸》「一 (いち)」

《茶花》 「クロモジ・ツバキ」

《香合》 「亥」

《飾り物》「飾り炭」

今年“一番”初めのお茶会、春から“一年生”になる子ども達が一年間“一”から教わったお茶のお稽古を保護者の皆さんに見ていただく大切な会。植田先生が選んでくださった掛け軸の「一」には、たった一本の線ながらたくさんの意味や思いが込められていることに、お家の皆さんもうなずいていました。



野性味ある

《茶菓子》“えくぼ” (饅頭)

【お稽古の様子】



「いのしし」の香合

新年やお祝い事に使うお饅頭です



何回やっても緊張するなあ

横田校長先生をお正客(一番大事なお客様)に、植田先生のお点前拝見。

「おいしい」って飲んでくれるかなあ



「お先に」。改めて挨拶するのは、ちょっと照れますね



お家の皆さんも、子ども達に負けじと、真剣そのもの。子ども達の今までの頑張りを体感していました。